

10月27日

テーマ：「^{にくたい}肉体は^{よわ}弱いのです」

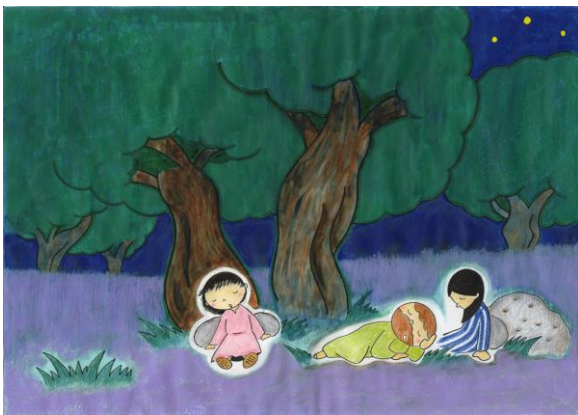
聖書箇所：マルコの福音書 ^{ふくいんしょ} 14章 ^{しょう} 38節 ^{せつ}

◆今日のみことば

誘惑に陥らないように、目をさまして、祈り続けなさい。心は燃えていても、肉体は弱いのです。
マルコの福音書 14章 38節

◆メッセージ

イエスさまは十字架にかかれる前の夜、ゲッセマネという園で、天のお父さまとお祈りをされながら過ごされました。その時、イエスさまは、少し離れたところにいたお弟子さんたちにも、「こ



こでお祈りをしていなさい」と言われたのです。イエスさまのおっしゃることなら何でもその通りにしたいと思っていたお弟子さんたちでしたが、とても疲れていたのでしょうか、いつのまにか眠ってしまいました。

私たちも、このお弟子さんたちのように、「やるぞ!」と思っ

て始めて始めたことが、途中で出来なくなったこと、疲れてしまい、続けられなくなったことはありませんか? もしかしたら、ケガや病気のために、大好きなスポーツや

夢をあきらめたこともあるかもしれません。そんな時、とてもがっかりしますね。

私のお父さんのY牧師は、イエスさまの事を伝えるお仕事を60年以上続けています。80歳になったある日、脳こうそくという病気になり、救急車で病院に運ばれました。お医者さんの緊急の治療のおかげで、いのちは助かりました。けれども後遺症のために、からだの右半分が、思い通りに動かせなくなりました。とてもつらい気持ちだったと思います。でも、毎日、イエスさまにお祈りをしながら、リハビリテーションをしました。少しずつ、ことばを話せるようになり、少しずつ左手で字を書いたり、食事をしたり、そして、ときどき、日曜日の礼拝でイエスさまのお話をする事ができるようになりました。からだは弱くても、毎日、明るく過ごしています。Y牧師が病気で倒れる前の礼拝メッセージは、「どんなにからだは弱くても、病気しても、心の中にいてくださるイエスさまは、いつも私たちを助けてくださる」というお話でした。



肉体が弱くなくても、祈り続けることができます。祈ることは、力です。

◆お祈り

「イエスさま、今日も私の心の中にいてくださることをありがとうございます。私が弱い時、苦しい時、悲しい時、どんな時にも、私をお守りくださることを感謝します。」

(高山祝福教会牧師 奥深山井作)